

平成 30 年度

事業計画

社会福祉法人やまぶき会
ひのほら保育園
つみき保育園
そよかぜハーモニー保育園

社会福祉法人やまぶき会

平成 30 年度事業計画

待機児解消と施設種別の多様化(園経営の未来)

少子化に歯止めがかからない。平成 2 年の 1.57 ショック以来、様々な施策が行われてきたが、昨年はずいぶん年間の出生数が 100 万人を割り込むに至っている。

政府は女性の就労率を 80%まで引き上げることを目指すなか、待機児童を平成 32 年度末までに解消すべく、保育サービス供給量を増やす。

しかし、その実現の前提となる、保育士人材の不足の解消をはじめとする課題は多い。

一方、「多様性」を認め合うことが社会的合意となりつつある時代を映すように、就学前児童向けの施設も利用者それぞれの生き方に寄り添うべく、多様化の一途をたどっている。幼稚園・保育所という従来型の施設形態に加え、認定こども園や小規模保育・家庭的保育・居宅訪問型保育・自治体独自認証施設・企業主導型保育など、法律改正により従来の枠組みを超えた事業形態や、省スペースでの機動的なサービス提供の普及も進みつつある。乳幼児人口の減少や待機児童の解消が施設の「選択」と「淘汰」に拍車をかけるなかで、どの施設・どの事業者が好まれるかは時代の要請によって決まることになるだろう。

今後政策として示された幼児教育・保育の無償化のありかたも、その方向性の重要な鍵を握っている。

乳幼児人口の減少と自治体間並びに地域園間による競争・職員採用数の計画未達と人件費の高騰、利用者ニーズの多様化など、園の行く手には不安定要素の航海が広がっている。しかし、子どもを思い保護者を思い、地域の子育てを支えていくという園の使命が色あせることはない。

園経営者に求められるのは、変化(change)を好機(chance)と捉え、進むべき道を決める勇気と、それを信じ歩み続ける覚悟ではないだろうか。

(保育☆オピニオン)より

園経営の未来について世間ではいろいろと騒がれているところですが、やまぶき会に於いても、3 年後以降、ひのはら保育園の園児減少、つみき保育園の 4 年後の指定管理継続など、各施設の運営が不安要素となっています。

全国で問題となっているのはへき地の保育所の存続です。地方では保育士不足で保育園が閉園となっているところもあります。今後、ひのはら保育園は 30 名の小規模保育所(園長も保育士 1 名にカウント)または幼稚園の要素を兼ねた認定こども園となります。指定管理のつみき保育園も 4 年後、指定管理が終了となります。継続の為にも、毎年、保護者からの良い評価を頂いて民営化方向にしていきたいところです。しかし、民営化する為には建て替えが条件となるであろうと思われます。ひのはら保育園とそよかぜハーモニー保育園で財力が保てるだろうか心配です。

唯一、そよかぜハーモニー保育園はやまぶき会直属の施設ですから見通しは明るいと思われます。また、府中市は待機児が多い市であることから、10 年間は現状維持が続くと考えられます。しかし、そこも少子化が進めば、園庭がないビルの保育園が保護者から選ばれる施設となるかどうかは定かではありません。

いずれにしても、数年後の三園の施設のありようを見据えた施策を考えていきたいと思えます。

平成 2 年の 1.57 ショックとは、前年平成元年の合計特殊出生率が 1.57 と、「ひのえうま」という特殊要因により過去最低であった昭和 41 年の合計特殊出生率 1.58 を下回ったことが判明したときの衝撃を指している。

1 運営方針

- (1) 平成 30 年度園児数
 - 4 月当初 ひのはら保育園園児数 43 名（定員 45 名）
 - 4 月当初 つみき保育園園児数 137 名（定員 146 名）
 - 4 月当初 そよかぜハーモニー保育園園児数 52 名（定員 53 名）
- (2) 保育園職員との懇親会をはかり、職員研修をより一層深めていく。
- (3) 開かれた保育園として、子育て支援としての機能を果たしていく。
- (4) 一時預かりなど、子育て支援としての機能を果たしていく。
- (5) 3 園の職員の交流を行う。

2 役員会及び監査予定

	理事会	評議員会	監事監査
5 月～6 月	決算報告、事業報告	〔 決算、事業報告の承認 〕	前年度内部監査
〔 7 月～2 月 〕	〔 ・ 補正予算 ・ 諸規定の審議 ・ その他必要な審議 〕		当年度上半期内部監査
3 月	当初予算、事業計画	当初予算の承認	
理事会は上記の開催の他に理事会で決議する事項がある場合には理事長の招集によって開催することがある。			

- 3 役員研修 先進地の視察研修
法改正に伴う研修（説明会）役員、事務職員等

4 親睦会

ひのはら保育園

平成 30 年度事業計画

平成 30 年度は、前年度から引き続き、就学前教育との円滑な接続を図るために、小学校との連携を深めていきます。福祉事業の一貫として作業所の人たちや地域の方たちの受け入れを行い、花植え・草取りをお願いしています。子ども達が収穫したジャガイモ、サツマイモなどを使った料理を食育チーム（檜原の文化を守る会）により園庭の釜戸を使いながら食育を進めていきたいと考えています。今年度は室内はモンテッソーリ保育を中心に行います。また、野外活動は春には花を植え、夏は川遊び、お泊り保育、秋は収穫やお散歩、冬は雪遊びなど、自然、四季にふれあい、檜原ならではの遊びに関心を持たせるよう保育を進めていきます。また、地域交流として、村の人を講師に迎え、自然物を使った遊びを教えてもらいながら檜原村の自然の良さを活かした保育をしていきます。

檜原村の人口が 2237 人（H30. 2. 1）となり、少子化が進んできました。4 月入所予定数は 2 名です。1 歳児は定員 6 名に対し 4 名、3 歳児は定員 10 名に対し 4 名と定員に満たなくなりました。年齢によって人数に差があり、今後はますます少子高齢化が進み、園児数が少なくなることが予想されます。大勢の子どもとの接触の機会が少ない園児たちには、昨年同様お泊り保育、みかん狩り、森のムッレ教室などつみき保育園とそよかぜハーモニー保育園との交流を積極的に続けて行きたいと考えています。

園児、職員共にさらなる三園の交流を深め研修をはかり、園児、職員また保護者が一体になりやまぶき会の向上に努めていきます。

1. 今年度の方針

- (1) 平成 30 年度は乳児クラス 0 歳児 3 名（定員 3 名）、1 歳児 4 名（定員 6 名）2 歳児 13 名（定員 6 名）幼児 23 名（定員 30 名）、合計 43 名（定員 45 名）
- (2) 乳児期は家庭的な雰囲気大切に保育を行い、一人ひとりの情緒安定が図れるようにする。幼児期は友達との関わりを大切にしながら、集団に入っていけるよう、保育者が援助し、社会性を身につけていく
- (3) クラス編成を、3・4・5 歳児の幼児異年齢保育と 0・1・2 歳児の乳児の異年齢保育を行い、保育の内容は保育指針に基づき環境、健康、言語、表現など総合的に取り入れ一人ひとりの発達に応じた保育を行う。
- (4) 食育活動を取り入れ、体験を多くし、食べ物を通して命の大切さを知らせる。
- (5) 地域事業活動として、祖父母との交流、老人ホーム慰問等、又地域の人たちとの交流、育児相談を行う。
- (6) ムッレ教育（環境教育）を行い、年長児は三園交流を図る。

○ 保育目標

優しい心・丈夫な体

- (1) 一人ひとりの成長を受け止めながら家庭的な環境で生活し、遊びを通じて豊かな経験が出来るようにする。
- (2) 異年齢交流の生活を通して、おもいやり、やさしい心が芽生える。
- (3) モンテッソーリ教具のあそびを通して、一人活動を十分に行い、心身の健やかな発達、自由で平和な心を育てる。

○ ひのはら保育園の保育理念

ひ 一人ひとりのかがやきをたいせつにし
の のびのびとした環境で
は はつらつとした表情がいっぱい
ら らんらん、わくわく、ハッピーな保育園

2. 施設事業運営

(1) 児童の待遇

ア、健康管理

園児健康診断	春(4月)・秋(10月)の年2回	0歳児	毎月
歯科検診	年1回(6月)		
身体測定	乳児 月1回		
	幼児 隔月		
健康管理日誌	クラス毎に毎日記録		

イ、安全管理

避難訓練	年間	12回
消火訓練	年間	12回
園児安全確認	随時	
園舎安全確認	随時	

(2) 職員の待遇

ア、職員構成

園長1名 保育士6名 栄養士1名 事務1名
調理2名 嘱託医(内科・歯科)2名
パート職員随時(看護師含む)

イ、健康管理

健康診断	年1回	細菌検査	毎月1回
------	-----	------	------

ウ、会議

職員会議	(カリキュラム乳児・幼児)	毎月2回
------	---------------	------

週案会議	毎週 1 回	
献立会議	毎月 1 回	
エ、研修計画		
4 園合同勉強会	全員	
ほいくゼミナール・21	全員	
夏期研修会	全員	
保育園見学	随時	
国際モンテッソーリ教師トレーニングセンター（2 年生）		1 名
自己研修	全員	
オ、職員厚生		
職員親睦会		

(3) 保護者への対応

- ア、子育て相談
- イ、栄養士による離乳相談
- ウ、保育参加、懇談会
 - ・保育参加、参観
 - ・個人面談・・・随時受入れ
- エ、要望、苦情アンケートに対応
- オ、保護者会役員（会長、副会長、会計）
- カ、東京都福祉サービス第三者評価受審（ほいくORG）

3. 施設事業管理

(1) 児童処遇事務

児童表・年間保育計画・月案・週案・保育日誌の作成
 園児健康診断記録
 歯科検診記録毎日の園児健康記録
 献立表の作成及び記録
 給食日誌の作成
 集団給食施設栄養報告の作成

(2) 設備関係

遊具・・・乳児遊具、幼児遊具、園庭園舎の整備

(3) 保育用品購入

必要に応じて購入

(4) 備品購入

必要に応じて購入

(5) 災害対策

ア、避難訓練・消火訓練

避難訓練表により年 12 回実施する

一斉引取り訓練

イ、防災設備の点検

日常点検 避難訓練時

徹底点検 年2回 9月（保守管理業者による点検）

ウ、防災用品の設備

非常用備蓄品は給食で使用する缶詰類とし、保管庫に保管する
拡声器、ホイッスル、職員用防災用品の購入

エ、修繕 必要に応じて

オ、安全 施設、固定遊具の点検

4. 地域社会との関連

- (1) 診療所、福祉センター、駐在所、役場、消防署、やすらぎの里、郵便局、
図書館を訪問
- (2) 未就園児との交流
- (3) 桜原苑、デイサービス訪問
- (4) 園児の祖父母を招待
- (5) 小中高学生ボランティア受け入れ
- (6) 地域のお年寄りとの交流

5. 行事

親子遠足（4月）

お泊り保育・夕涼み会（7月）

運動会（10月）

みかん狩り（11月）

クリスマス会（12月）

お別れ会・お別れ遠足・卒園式（3月）

6. 外部講師

- (1) リトミック
- (2) 体操教室
- (3) 生け花教室

ひのはら保育園 職務分担

< 保育・事務 >

平成 30 年度

役 職	役 割
園 長	施設運営管理、会計責任者、人事管理、安全管理、役所関係、保育指導、東京都関係、ほいくゼミナール・21 関係及び研修計画・報告書類全般、職員研修・報告チェック、防災委員長、理事会資料作成、日誌指導、事務書類管理、園内安全チェック、各マニュアル作成、保育指導、近隣対応保護者相談、子育て支援、修繕箇所点検業者依頼、新人職員育成、シフト作成及びチェック、乳幼児遊具点検、備品管理点検、モンテッソーリ指導、保育関係全書類チェック、諸会議関係、苦情処理関係、衛生管理、食事食育関係、防災関係、休暇簿チェック
副園長	会計全般、出納責任者、東京都・役場書類関係及び整理、小口現金管理・社会保険関係、園長事務補佐、シフト関係、残業計算、接客・その他事務一般、黒板記入、食育チーム食育計画、調理
事務	本部事務、会計全般、労務管理全般、備品購入他事務全般
乳児担当保育士	0 歳児担任、クラス運営、遊具点検
乳児担当保育士	1 歳児担当、クラス運営、遊具点検
乳児担当保育士	2 歳児担任、クラス運営、遊具点検
乳児担当保育士	2 歳児担任、クラス運営、遊具点検
幼児担当保育士	3・4 歳児担任、クラス運営、遊具点検
幼児担当保育士	5 歳児担任、クラス運営、遊具点検
幼児担当保育士	4・5 歳児フリー
パート保育士	2 歳児保育補佐
パート保育士	2 歳児保育補佐
パート保育士	0・1 歳児保育補佐
パート保育士	0・1 歳児歳児保育補佐
パート保育補助	遅番保育補助
パート保育補助	保育補助、幼児のランチ・清掃
パート看護師	園児視診、健康管理、保健衛生管理、保健だより作成、保健衛生用品管理、園児身体測定、内科健診、保護者指導

<調理>

栄養士	献立作成、調理、栄養指導、食育指導及び乳児食事指導 衛生管理
調理員	調理、衛生管理
調理員	調理、衛生管理、クッキング指導（年5～6回）
パート調理員	調理、衛生管理
パート調理員	調理、衛生管理

<外部講師>

リトミック
体操教室
生け花教室

つみき保育園

平成 30 年度事業計画

指定管理 7 年目を迎える平成 30 年度は、年齢に応じた「個別遊びを充実し一人ひとりを大切にする保育」「家庭的な環境作り」「遊びを通して身につく園生活」を柱にし、保護者と園児が安心して過ごすことができる保育をします。前年度 1 年間の反省を元に、法人としての理念を職員全体に伝え、つみき保育園の保育を考え直していきます。そして、職員全員が職場に誇りと責任感・清潔感を持って、安心してお子さんを預けられる保育園を目指していきます。

武蔵村山市学園の地域は、近隣に自然を生かした公園が多くあります。散歩を通して自然物に触れる機会や交通ルールを身につける体験を行います。園内にある畑で野菜栽培や食育活動を行います。市内には、みかん園、芋掘り畑、伝統的な文化施設等がある為、子ども達が個々の感受性を高めることができるよう様々な体験活動を取り入れていきます。行事を通して、個々のやる気や自主性、他者を思いやる心が、身につくよう職員間で話し合いを持ちながら協力して行います。

今年度は、ムッレ教育（自然環境教育）・モンテッソーリ教育を保育の柱に、スタッフミーティングで日頃の保育の様子を報告し、職員が一丸となって繋がりのある保育を築いていきます。

新人研修及び中堅研修また、幅広い分野の個人研修などに積極的に参加し、個々のスキルアップを図りながら、学びを保育に生かしたいと考えています。そして、3園の連携を密にし、交流機会を増やし学び合い進めていきます。地域、小学校との交流を通して情報を共有し地域に開かれた保育園として役割を果たしていきます。

2. 今年度の方針

- (1) 平成 30 年度当初は乳児クラス 0 歳児 12 名（定員 14 名）、1 歳児 24 名（定員 24 名）、2 歳児 24 名（定員 24 名）、幼児 77 名（定員 84 名）、計 137 名（定員 146 名）です。（内、支援を要する児 3 名）
- (2) 乳児期は家庭的な雰囲気大切に保育を行い、一人ひとりの情緒安定が図れるようにする。幼児期は、体験活動を通して年齢に応じた自立をし、友達との関わりを大切にしながら、集団に入っていけるよう、保育者が援助し、社会性を身につけていく。
- (3) 地域事業活動として、地域の方を行事に招待したり、園庭開放や園内見学・小学校・中学校との交流、ボランティア・実習生の受け入れ等を行う。
- (4) 保育内容は保育指針を基に、環境、健康、言語、表現等を総合的に取り入れた体験活動を行う。個々に合う個別遊びの提供をする。クラス編成を、3・4・5 歳児の年齢別保育と乳児の流動的な年齢別保育を行い、年齢毎にモンテッソーリ教育による発達に応じた個別対応を行う。また、引き続き、ムッレ教育（自然環境教育）「環境を大切に」をスローガンに、周辺のゴミ拾い・ゴミの分別・ペットボトルキャップ集めなど、出来る所から地球に優しい取り組みをしていく。そして、3 園で計画を立て、檜原村で自然体験を多く取り入れていく。

- (5) 食育教育による様々な体験活動を通して、食物や命の大切さを知らせる。
 (6) ムッレ教育（環境教育）を行い、年長児は三園交流を図る。

○ 保育目標

優しい心・丈夫な体

- (1) 一人ひとりの成長を受け止めながら家庭的な環境で生活し、遊びを通じて豊かな経験が出来るようにする。
 (2) 異年齢交流の生活が自然発生的に行われるような環境下で、おもいやり、やさしい心が芽生える。
 (3) 一人遊び、コーナー遊びなど、興味のある活動を十分に行い、探求心や意欲、他者への思いやり、平和な心を育てる。

○ つみき保育園の保育理念

- つ つみきっこ
 み みんなの笑顔で
 き きらきら、わくわく、ハッピーな保育園

2. 施設事業運営

(1) 児童の待遇

ア、健康管理

園児健康診断	春（4月）・秋（10月）の年2回	0歳児毎週
歯科検診	年1回（6月）	
身体測定	乳児毎月・幼児毎月	
健康管理日誌	クラス毎に毎日記録	

イ、安全管理

避難訓練	年間12回
消火訓練	年間12回
園児安全確認	随時
園舎安全確認	随時

(2) 職員の処遇

ア、職員構成

園長 1名 主任 2名 保育士 17名 栄養師 1名
 調理員 4名 看護師 1名 事務員 1名
 嘱託医（内科・歯科）2名
 パート職員随時

イ、健康管理

健康診断	年1回	
細菌検査	毎月1回	全職員

ウ、会議

職員会議	毎月1回
カリキュラム（乳児、幼児）	毎月各1回
給食会議	毎月1回
支援を要する子の為の会議	適宜
安全連絡会議	適宜
保育・モンテ会議	適宜

エ、研修計画

4園合同勉強会	全員	
ほいくゼミナール・21	全員	
夏期研修会派遣	全員	
保育園見学	随時	
国際モンテッソーリ教師トレーニングセンター		1名
自己研修	全員	

オ、職員厚生

職員親睦会

(3) 保護者への対応

ア、子育て相談

イ、看護師・栄養士による離乳相談

ウ、保育参加、懇談会

・保育参加、参観

・個人面談・・・随時受入れ

エ、要望、苦情アンケートに対応

オ、保護者会役員（会長、副会長、会計）

カ、東京都福祉サービス第三者評価受審（ほいくORG）

3. 施設事業管理

(1) 児童処遇事務

児童表・年間保育計画・月案・週案・保育日誌の作成

園児健康診断記録

歯科検診記録毎日の園児健康記録

献立表の作成及び記録

給食日誌の作成

集団給食施設栄養報告の作成

園だよりの作成

(2) 設備関係

遊具・・・乳児遊具、幼児遊具、園庭園舎の整備

(3) 保育用品購入

必要に応じて購入

(4) 備品購入

必要に応じて購入

(5) 災害対策

ア、避難訓練・消火訓練

避難訓練表により年 12 回実施する

一斉引取り訓練 9 月

イ、防災設備の点検

日常点検 避難訓練時

徹底点検 年 2 回 (業者による点検)

ウ、防災用品の設備

非常用備蓄品は給食で使用する缶詰・水類とし、保管庫に保管する

拡声器、ホイッスルなどの用意

エ、修繕

必要に応じて

オ、安全

固定遊具の点検

AED、防犯カメラの点検

4. 地域社会との関連

(1) つみきっこ広場 週 1 回 (火)

(2) 小中学校との交流 (ミニ先生になろう体験、職場体験、小 1 交流)

(3) 実習生・ボランティア受け入れ

(4) 夕涼み会、運動会、クリスマス会への参加の誘い

(5) ちいろば教室との交流

5. 行事

入園式 (4 月)

子どもの日の集い (5 月)

お泊り保育・夕涼み会 (7 月)

運動会 (10 月)

秋の幼児遠足 (10 月)

芋掘り・みかん狩り・みのりの秋 (11 月)

クリスマス会 (12 月)

お店屋さんごっこ (1 月)

お別れ遠足・卒園式 (3 月)

6. 外部講師

(1) 体操教室

(2) 生け花教室

(3) 工作教室

つみき保育園 職務分担

< 事務 >

平成 30 年度

役 名	役 割
園長	施設運営管理、会計責任者、人事管理、安全管理、市役所関係、保育指導、ほいくゼミナール・21 関係及び研修計画・報告書類全般、職員研修・報告チェック、防災委員長、理事会資料作成、日誌指導、園便り作成、事務書類管理、園内安全チェック、各マニュアル作成、保育指導、近隣対応保護者相談、子育て支援、修繕箇所点検業者依頼、新人職員育成、シフト作成及びチェック、乳幼児遊具点検、備品管理点検、モンテッソーリ指導、保育関係全書類チェック、諸会議関係、苦情処理関係、衛生管理、食事食育関係、防災関係 休暇簿チェック施設会計全般 施設事務全般 タイムカード他労務管理
統括主任	保育指導、東京都書類作成補佐、安全管理、ほいくゼミナール・21 関係及び研修計画・報告書類管理全般、日誌指導、保育書類チェック、事務書類、園内安全チェック、各マニュアル作成補佐、保育指導、近隣対応、保護者相談、子育て支援、修繕箇所点検チェック、新人職員育成、研修書類チェック、乳児・幼児会議補佐、献立会議補佐、避難訓練簿、遅番教材購入配置、行事立案補助、鍵類チェック、休暇簿管理、写真及び映像管理（はいチーズ等）、保健衛生補助、保育補助、シフト作成、接客、安全管理（入口）黒板記入、乳幼児遊具点検、備品管理点検、書類チェック、発注チェック、園だより作成配布、回覧版及び処理、駐車場配置、近隣対応、延長保育・一時保育料金管理、遅番書類関係書類、接客
主任	0 歳児、保育指導、保護者相談、環境整備
副主任	幼児フリー、図書係、朝夕園庭保育、保護者相談、園庭遊具チェック、園庭清掃
看護師	園児視診及び健康管理、園医連絡、保健衛生管理、保健だより作成園児健康手帳管理、保健衛生用品購入管理、0 歳児指導、監査書類作成（保健）、園児身体測定、園児視力、園児定期検診、事故簿、黒板記入、離乳食指導、写真ファイル整理・掲示、モンテッソーリ指導、モンテ便り作成

<保育士常勤>

乳児担当	0歳児担任、クラス運営、遊具点検
乳児担当	0歳児担任、クラス運営
乳児担当	0歳児担任、クラス運営
乳児担当	0歳児担任、クラス運営
乳児担当	1歳児担任、クラス運営、
乳児担当	1歳児担任、クラス運営 遊具点検
乳児担当	1歳児担任、クラス運営
乳児担当	1歳児担任、クラス運営、
乳児担当	2歳児担任、クラス運営 遊具点検
乳児担当	2歳児担任、クラス運営、
乳児担当	2歳児担任、クラス運営
乳児担当	2歳児担任、クラス運営
乳児担当	3歳児担任、クラス運営 遊具点検
幼児担当	3歳児担任、クラス運営
幼児担当	幼児フリー（主に3歳児） モンテッソーリ指導
幼児担当	4歳児担任 クラス運営 遊具点検
幼児担当	4歳児担任、クラス運営、
幼児担当	5歳児担任、クラス運営 遊具点検
幼児担当	幼児フリー
幼児担当	幼児フリー モンテッソーリ指導

<保育士パート、保育補佐>

フル保育士	乳児フリー
フル保育士	1歳児担当、児童表、ノート記録
保育士ワーク	0歳児担当、児童表、ノート記録
	0歳児担当、児童表、ノート記録
保育士ワーク	1歳児担当、児童表、ノート記録
	1歳児担当、児童表、ノート記録
保育士ワーク	0・1歳児フリー
	0歳児担当、児童表、ノート記録
保育士ワーク	2歳児支援、児童表、ノート記録
	2歳児担当、児童表、ノート記録
パート保育士	早番保育
パート保育士	遅番保育
パート保育士	遅番保育補佐
保育補佐	0歳児乳児補佐

< 調理 >

栄養士	献立作成、調理、栄養指導、食育指導、衛生管理、防災食管理
栄養士	離乳食献立作成、調理、栄養指導、衛生管理指導、アレルギー対応
調理員	調理、衛生管理
調理員	調理、衛生管理
調理員	調理、衛生管理
パート調理員	調理、衛生管理

< 業務委託 >

保育補助	主に幼児担当
------	--------

< 清掃及び用務 >

パート	清掃、保育補助
パート	清掃、保育補助
パート	清掃、保育補助
パート	用務全般

< 外部講師 >

お花教室
体操教室
工作教室

そよかぜハーモニー保育園

平成 30 年度事業計画

「そよかぜハーモニー保育園」は3年目を迎えました。利用者調査アンケートにより、保護者の方からもビルの中の保育園での評価もいただきました。昨年は室内ではモンテッソーリ教育、戸外では府中の森で遊び、年長児は3園合同で「ムッレ教育」で、バスで檜原村に行ったり、つみき保育園の子どもたちと交流してきました。野外体験は子どもたちにも保護者にも喜ばれました。今年度は、さらに、モンテッソーリ教育の充実とムッレ野外体験を多く取り入れていきたいと考えます。また、保護者サービスとしての「図書コーナー」は今年も引き続き行います。

近隣の方々からは折り紙の作品を届けていただきたり、庭に入って遊ばせていただくなどの交流ができましたので、近隣の方との交わりを計画し交流を深めていきたいと思えます。

《保育目標》

「四季の自然の息づかいを感じながら、思う存分あそび、
ゆったりとした時間・空間の中で、生活・知育活動を楽しみ、
やさしさや思いやりのある心をはぐくんでいきます

3. 今年度の方針

- (1) 平成 30 年度は乳児クラス 0 歳児 3 名、1 歳児 10 名、2 歳児 10 名、
幼児 29 名（定員 30 名）、合計 52 名（定員 53 名）
- (2) 乳児期は家庭的な雰囲気大切に保育を行い、一人ひとりの情緒安定が図れるようにする。幼児期は友達との関わりを大切にしながら、集団に入っていけるよう、保育者が援助し、社会性を身につけていく
- (3) クラス編成を、3・4・5 歳児の幼児異年齢保育、0・1・2 歳児は年齢別乳児の保育を行う。保育内容は保育指針に基にし、環境、健康、言語、表現など総合的に取り入れ一人ひとりの発達に応じた保育を行う。
- (4) 食育教育を取り入れ、体験活動を多くし、食べ物を通して命の大切さを知らせる。
- (5) 地域事業活動として、祖父母との交流、又、地域の人達との交流、育児相談を行う。
- (6) ムッレ教育（環境教育）を行い、年長児は三園交流を図る。

○ 保育方針

一人ひとりの子ども達が、心身ともに健やかに成長できるように、「食べる」「寝る」「あそび」の生活を中心に過ごします。また、基本的な生活習慣を身につけるとともに、集団生活の中で社会性、自主性・創造性を育て、一人ひとりが考え合い、協力し合って行動できるようにしていきます。

2. 施設事業運営

(1) 児童の待遇

ア、健康管理

園児健康診断	春(4月)・秋(10月)の年2回	0歳児毎月
歯科検診	年1回(6月)	
身体測定	乳児毎月・幼児毎月	
健康管理日誌	クラス毎に毎日記録	

イ、安全管理

避難訓練	年間	12回
消火訓練	年間	12回
園児安全確認	随時	
園舎安全確認	随時	

(2) 職員の待遇

ア、職員構成

園長	1名	主任	2名	保育士	6名
看護師	1名	栄養士	1名	調理	1名
嘱託医	1名	歯科医	1名		
パート職員随時					

イ、健康管理

健康診断	年1回
細菌検査	毎月1回

ウ、会議

職員会議	毎月2回
支援を要する子の会議	随時
カリキュラム(乳児、幼児)	毎月1回
献立会議	毎月1回

エ、研修計画

4園合同勉強会	全員
ほいくゼミナール・21	全員
夏期研修会派遣	全員
保育園見学	随時
国際モンテッソーリ教師トレーニングセンター	2名
自己研修	全員

オ、職員厚生

職員親睦会

(3) 保護者への対応

- ア、子育て相談
- イ、栄養士による離乳相談 栄養士
- ウ、保育参加、保育参観、懇談会（6月、2月）
 - ・個人面談・・・ 随時受入れ
- エ、要望、苦情アンケートに対応
- オ、保護者からの要望がある場合は保護者会設置
- カ、東京都福祉サービス第三者評価受審（ほいくORG）

3. 施設事業管理

(1) 児童処遇事務

- 児童表・年間保育計画・月案・週案・保育日誌の作成
- 園児健康診断記録
- 歯科検診記録毎日の園児健康記録
- 献立表の作成及び記録
- 給食日誌の作成
- 集団給食施設栄養報告の作成

(2) 設備関係

- 乳幼児用遊具の購入、設置

(3) 保育用品購入

- モンテッソーリ教具購入・必要に応じて教材購入

(4) 備品購入

- 棚・クラスの柵・その他必要に応じて

(5) 災害対策

ア、避難訓練

- 避難訓練表により年12回実施する
- 一斉引取り訓練

イ、防災設備の点検

- 日常点検 避難訓練時
- 徹底点検 年2回 9月（保守管理業者による点検もある）

ウ、防災用品の設備

- 非常用備蓄品は給食で使用する缶詰類とし、保管庫に保管する
- 拡声器、ホイッスル、職員用防災用品の購入

エ、修繕

- 必要に応じて

オ、安全 施設の点検

4. 地域社会との関連

- (1) 周辺の交流
- (2) 未就園児との交流
- (3) 園児の祖父母を招待
- (4) 小中学生ボランティア受け入れ
- (5) 地域との交流

5. 行事

春の遠足
ファミリープレイデー
芋ほり
クリスマス会（12月）
うどん作り
お店屋さんごっこ
お別れ遠足
卒園式

6. 外部講師

- (1) お花教室
- (2) リトミック

そよかぜハーモニー保育園 職務分担

< 事務・保育 >

平成 30 年度

役 職	役 割
園 長	法人全体運営管理、施設運営管理、人事管理、労務管理、会計管理、会計責任者、役所関係、法人会議等事務、安全管理、監査書類作成、保育指導、近隣対応、教材購入、保育関係書類全般、苦情処理関係、衛生関係、調理全般管理、食事食育関係、防災関係、研修関係、園だより、新人職員育成・修繕箇所点検、重要事項説明書、子育て相談
看護師	園児視診、健康管理、園医連絡、保健衛生、保健便り作成、保健衛生用品購入管理、園児身体測定、内科検診、離乳指導、0歳児指導、事故簿、保護者指導、子育て相談
主任	1歳児担当、保育指導、保育事関係書類指導、監査書類、マニュアル作成、カリキュラム指導、行事立案、日誌チェック、会議録、園だより、休暇簿、保健衛生、備品関係、避難訓練簿、シフト、近隣対応、写真管理、会議資料チェック、子育て相談
主任	5歳児担当、保育指導、障害児保育指導、安全点検、親睦会、子育て相談
乳児担当保育士	4歳児担任、クラス運営
乳児担当保育士	3歳児担任、クラス運営
フリー保育士	幼児フリー
乳児担当保育士	2歳児担任、クラス運営
乳児担当保育士	0歳児担任、クラス運営
幼児担当保育士	1歳児担任、紙芝居、本、教材点検
幼児担当保育士	2歳児担当、クラス運営
フリー保育士	支援担当
パート保育士	早番保育
パート保育士	遅番保育
パート保育士	1歳児保育補佐
パート保育士	1歳児保育補佐
パート保育士	幼児保育補佐

<保育パート>

パート補佐	延長交代保育
パート補佐	遅番保育
パート補佐	遅番保育

<調理>

栄養士	調理、献立作成、栄養指導、食育指導及び乳児食事指導、衛生管理
調理員	調理、衛生管理

<事務>

パート	会計、小口現金管理、出納責任者、役所関係書類、社会保険関係労務書類管理、園長事務補佐、その他事務一般
パート	小口現金・保育事務補佐

<外部講師>

お花教室
体操教室